

竹田市における維持向上すべき歴史的風致 (第2期)

計画期間
令和6年度(2024)～令和15年度(2033)

竹田市は九州のほぼ中央、大分県では南西部に位置し、北にくじゅう連山、西に阿蘇外輪山、南に祖母山系の山々に囲まれ、これらの山々を源とする豊富な湧水や温泉に恵まれた自然豊かな市です。岡藩の城下町である竹田地域は、奥豊後の政治・経済・文化の中心地として栄え、江戸時代から変わらない町割りと、史跡岡城跡や旧竹田荘をはじめとする数多くの歴史的建造物が残され、岡城跡や城下町を舞台とした岡城桜まつりや夏越祭、田能村竹田の顕彰活動が行われています。竹田市北部地域は、くじゅう連山の麓に広がる高原地域の草原と、宮処野神社神保会行事などの地域固有の伝統的な祭礼が残されています。祖母山系の急峻な地形を呈する竹田市南部地域は、谷部に広がる水田に水を供給するため、音無井路をはじめとする農業用水路が開削され、地域住民により水路の清掃などの維持管理や水路掘削に感謝する水恩祭が行われています。

このように、豊かな自然と歴史的建造物が、地域固有の伝統的な祭礼や活動と一体となり、良好な歴史的風致を形成しています。

①城下町の祭礼にみる歴史的風致

城下町の祭礼の構造は、江戸時代に整えられた町のしくみです。祭礼のみではなく城下町の人々の生活共同体として、重要な機能を持った城下町特有のしくみであり、現在まで続く歴史的風致です。



夏越祭、御神幸の様子

②旧竹田荘と豊後南画の祖、田能村竹田の顕彰活動にみる歴史的風致

豊後南画の祖田能村竹田を顕彰する茶会や美術祭など竹田に残した偉業に触れることで、旧竹田荘をはじめ城下町全体が、主客一体となった風流な雰囲気になります。



竹田祭、献茶会の様子

③久住高原の野焼きにみる歴史的風致

久住山の麓に広がる久住高原では、野焼きが行われ、牛馬の飼育に必要な草場が維持されています。広大な草地は、高原に住む人々と大自然の共生により造られたものです。



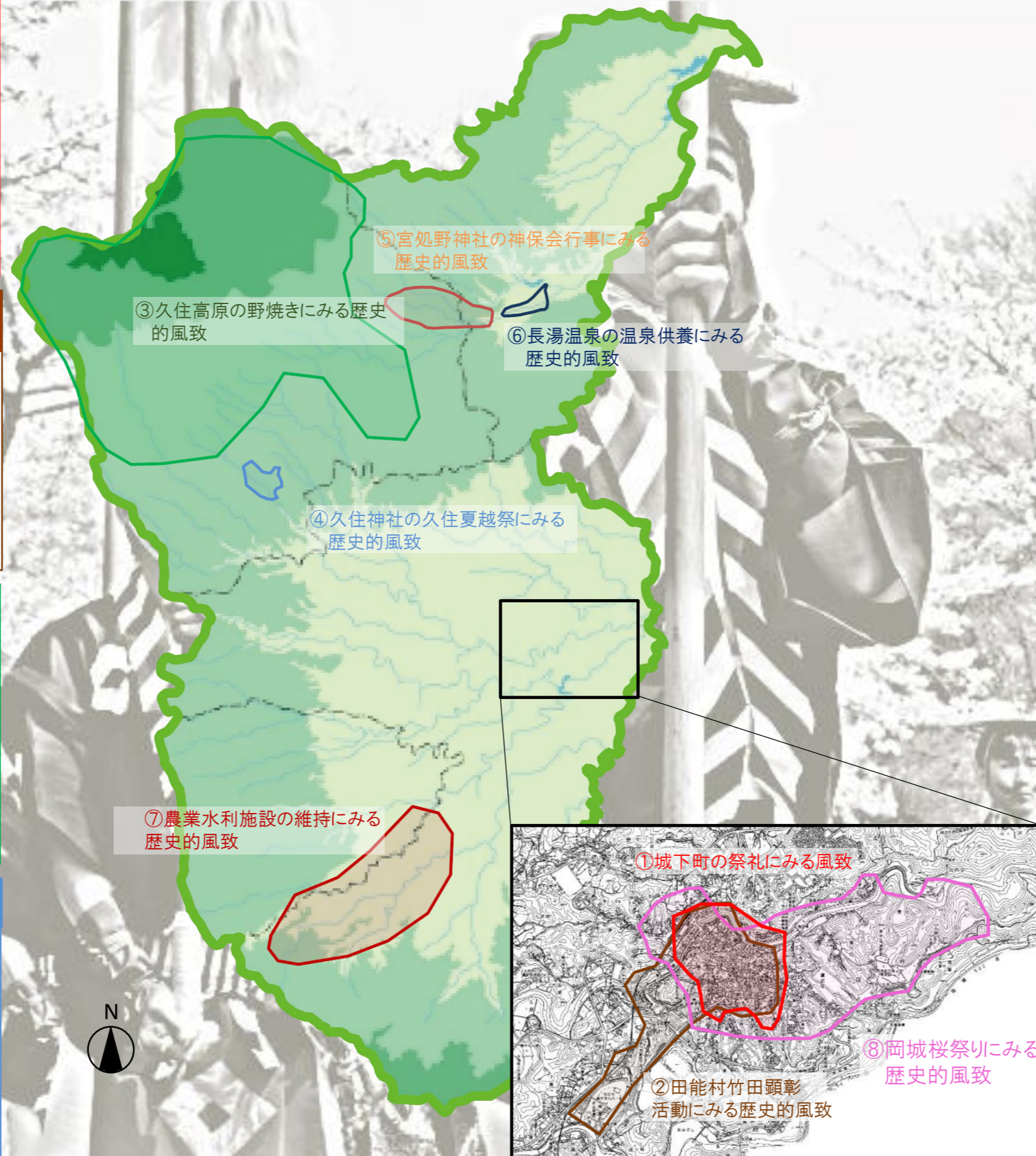
久住高原の野焼き

④久住神社の久住夏越祭にみる歴史的風致

8月に久住神社とその周辺地域で行われる久住夏越祭では、神輿の神幸や曳山車の「ヤーマヤレ、元気出せ」の掛け声と山車囃子の音色が、高原の町久住に夏の訪れをつげる風物詩となっています。



久住夏越祭の曳山車行事



⑤宮処野神社の神保会行事にみる歴史的風致

10月に宮処野神社とその周辺地域で開催される宮処野神社神保会行事では、獅子舞や白熊が先導する華やかな御神幸行列が整然とした姿で田園風景が広がる都野地区を進んでいきます。



神保会行事の神幸行列

⑥長湯温泉の温泉供養にみる歴史的風致

情緒豊かな温泉郷である長湯温泉にある湯原薬師堂では二尊を祀り、そこで行われる長湯の発展と温泉に感謝する温泉供養は、法要や神輿の御神幸が行われ、湯治場長湯を象徴する歴史的風致です。



湯原薬師堂の薬師如来と地藏菩薩

⑦農業水利施設の維持にみる歴史的風致

竹田市南部地域では、農業用水を確保するため音無井路などの農業水利施設が造られ、水田耕作が行われています。井路の管理や井路開削に感謝する水恩祭が住民により行われています。



音無井路12号分水

⑧岡城桜まつりにみる歴史的風致

「荒城の月」の舞台となった岡城跡と城下町で行われる「岡城桜まつり」では、往時の様子を彷彿とさせる大名行列と、それを取り囲む花見客の様子が、竹田城下町に春の訪れをつげる歴史的風致となっています。



岡城跡をねり歩く大名行列

竹田市の重点区域における施策・事業概要

重点区域の名称: 城下町地域
重点区域の面積: 330ha

◎豊後竹田駅周辺事業

豊後竹田駅は城下町の玄関口であり、駅周辺を整備することにより、駅を拠点として城下町等への散策の流れを誘導し、市民・来訪者の滞留・交流を通じて賑わいを創出するとともに、鉄道、バス、タクシー、レンタル自転車等のさまざまなモビリティが集約された交通拠点への整備を図ります。



JR豊後竹田駅周辺の状況

◎建物修景事業

竹田城下町地区における民家や店舗の所有者が、歴史的建造物等の特性を活かした協定を締結した上で、屋根・外構等の建物修景を「竹田地区街並み形成景観・修景ガイドライン」に沿って行う場合に、経費の一部について補助を行います。



竹田市公民館竹田分館 (旧一味楼) ※整備例

◎道路美装化事業

竹田城下町の良好な景観形成を推進するため、城下町内の市道を対象に、城下町の景観に調和した舗装整備を行うため、カラー舗装工事を実施します。



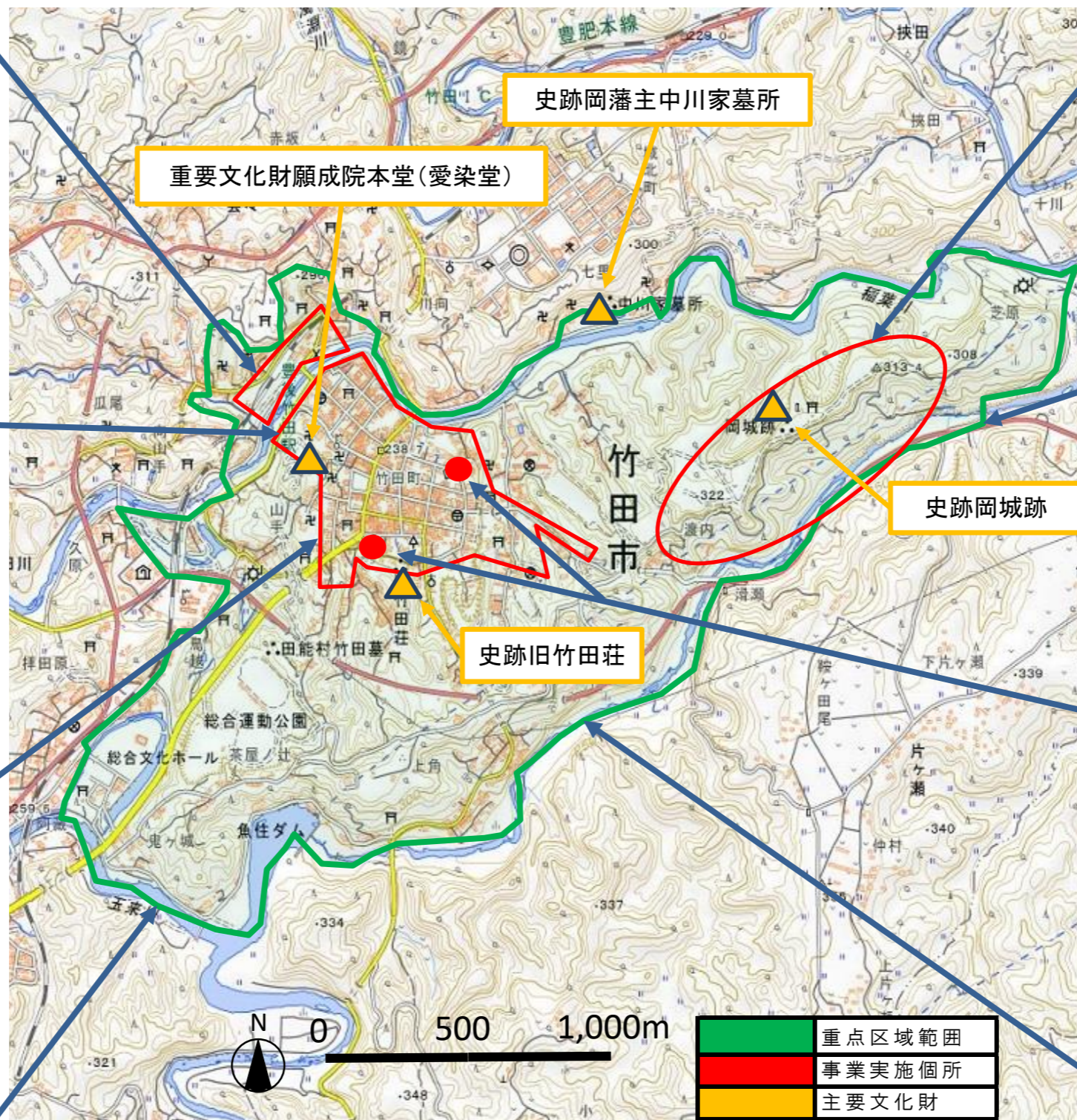
美装化された城下町内の小路地

◎城下町空き家・空き店舗再生促進事業

空き家や空き店舗の有効活用をとおして、城下町を形成する建造物を再生し、地域の活性化及び良好な景観形成の促進を図ることを目的に、再生に必要な改修等に対し補助金を交付します。



空き家・空き店舗状況



◎史跡岡城跡保存整備事業

史跡岡城跡保存管理計画に基づき、修復が必要な石垣の保存修理などを適切に進めるとともに、生涯学習や観光の拠点として積極的な公開活用を促進するための環境整備を行います。



岡城跡大手口

◎案内ガイド養成事業

観光ボランティアガイド、岡城楽しみ隊、子ども学芸員などの案内ガイドで、城下町や岡城跡を案内する団体に対し、統一した内容で案内を実施できるようにガイド研修や案内テキスト等を作成するなどの支援を行います。



岡城跡で案内をする岡城楽しみ隊のガイド

◎歴史文化館等公開活用事業

歴史文化館や市立図書館は、歴史・文化・情報・生涯学習の拠点施設であり、保管・保有される貴重な資料の整理及び公開を実施している。資料の適切な保管、及び公開が実施されるよう、公開活用及び施設整備を実施します。



竹田市歴史文化館・市学館

◎景観環境整備事業

城下町の良好な景観形成の促進及び住環境の改善を図ることを目的に、使用されず、適切に管理されていない老朽危険建物の除却に対し補助金を交付する。また、景観支障樹木の伐採や市街地導水路の整備を行い、城下町の景観整備を実施します。



老朽化した市街地導水路の現状

施策・事業一覧

1. 建物修景補助事業
2. 豊後竹田駅周辺整備業
3. 道路美装化事業
4. 史跡岡城跡保存整備事業
5. 指定文化財等保存整備事業(市全域)
6. 文化財等説明板・案内板設置事業(市全域)
7. 歴史文化館等公開活用事業
8. 「郷土学」推進事業(市全域)
9. ガイドマップ等製作事業
10. 建物修景補助事業
12. 城下町空き家・空き店舗再生促進事業
13. 文化財総合把握事業(市全域)
14. 民俗芸能等支援事業(市全域)